

# 卒業研究のいろは

2011. 10. 07

三波千穂美・長谷川秀彦

## 第5回 ポスター発表 その2

### 1. ポスター印刷の実際

A0判、A1判の印刷には春日サテライトのポスター用プリンター

<http://www.slis.tsukuba.ac.jp/ipc/kiki/7B204/poster.html>

が使える。また、A4判のカラー印刷には全学教育システムのプリンターが使える。

資料を配る場合は資料を準備する。Web ページにアクセスしてもらいたい場合は、配付用に名刺サイズのカードを用意することもある。

ポスター1枚の印刷にはそこそこの消耗品費がかかる。テスト印刷には通常のプリンタを使用し、ポスター印刷は必要最小限に留めよう。

### 2. ポスター発表の練習

#### 2.1 自分で練習する

ポスターができれば実際に壁などに貼り、その前で発表練習をしよう。発表者が一定の時間話し続ける口頭発表とは違い、ポスター発表ではお客さまがいつでも質問でき、その応答にも時間をかけることができる。

発表の時間を5分程度とすると、

- ① 自己紹介：一言（卒研中間発表会では不要）
- ② 研究目的：0.5分
- ③ 方法・結果：2-3分
- ④ 結論・主張：1.5分

のような配分が考えられる。

短時間の説明なので細かい話はできない。お客さまからの質問を受け、応答においてくわしい説明を加えて行くことを考えよう。

また、内容を原稿にまとめるのはよいが、本番ではそれを読むようなことは

しない。お客さまの顔を見て説明ができるように練習しよう。もちろんその際、ポスターの図表を指差したりすることも重要なことである。

## 2.2 指導教員やゼミの仲間の前で練習する

自分で練習した後、指導教員やゼミの仲間の前で発表の練習をして、説明がわかりにくい点、足りない点、プレゼンテーションの改善点などを指摘してもらおう。また、実際に質問もしてもらい、それに答える練習も行なう。

## 3. 発表会場に持参するもの

### ①ポスター

春日サテライトで印刷して、そのまま、春日エリアの発表会場まで持って行く場合はさほど心配はないかもしれないが、会場への移動中にポスターを紛失することもあるので、注意しよう。特に海外での発表で飛行機で行く場合は必ず機内持ち込みにする。

### ②ポスターのデータ

万が一、ポスターに何かの不都合が起きた時のために、現地で印刷できるよう、ポスターのデータをPDFで持参するとよい。

### ③文房具

修復が必要な場合のために、ハサミ、セロテープ、両面テープ、修正用ペンなど文房具を忘れずに。

### ④配付資料（ある場合）

## 4. ポスター発表当日

ポスターセッションが始まる前の所定の時間に、ポスターを貼る。さあ、セッションが始まる。

### 4.1 発表者の心がけ

発表者は、とにかくポスターボードの前に立つ。そしてポスターの前に来てくれた人に説明をする。最初のひとりを確認するのが大切なので、お客さまが少ない場合は、近くを通りがかった人に「XXXの研究なんですけど、ちょっと聞いてもらえませんか？」のように、積極的に客引きをする。とにかく聞いてもらうことに価値があることを忘れずに。質問やコメントはメモに残す。

合間をみて、他のポスターを見たり、他の人の説明を聞く（ポスターが10件なら、7件以上は説明を聞こう）。しかし、自分のポスターの前に人が立っていないか、常に気をつけよう。

#### 4.2 ポスターセッション終了後

ポスターセッション終了後は、ポスターを撤収する（研究室に貼っては？）。通常の場合はポスター発表者がポスターパネルを片付ける必要はないが、中間発表会の場合は、ポスターパネルの準備と片付けは発表者の重要な仕事である。

ポスター発表、口頭発表ともそれなりの準備が必要です！

今回のおすすめ文献（おすすめ順）

1. 今泉美佳. ポスター発表はチャンスの宝庫！：一歩進んだ発表のための計画・準備から当日のプレゼンまで. 羊土社, 2003, 124p. (ポスター発表に特化した内容なので説明・実例とも豊富。レイアウトも見やすく読みやすい)
2. ポスター発表のしかた (TAKENAKA' s Web Page)  
<http://takenaka-akio.org/doc/researcher/poster.html> (2011-9-27) (お客さまへの説明について多くを述べており、ポイントがわかりやすい)
3. Gosling, Peter J. 科学者のためのポスターセッションガイド. 丸善, 2001, 151p. (作成について多くを述べている)
4. 酒井聡樹. これから学会発表する若者のために：ポスターと口頭のプレゼン技術. 共立出版, 2008, 166p. (1例について様々な良くないパターンを示しているのわかりやすい)
5. Ten simple rules for a good poster presentation. Erren, T.C., Bourne, P.E. PLoS Comput Biol 3(5): e102, 2007.  
<http://www.ploscompbiol.org/article/info:doi/10.1371/journal.pcbi.0030102> (2011-9-27) (10の本当に肝要なルール)